東京園芸ニュース（28年度-29号）

平成２８年７月／群馬県東京園芸情報センター

「なんもくの花」日本一の生花市場で売り込み
～　仲卸フェア、市場展示PRを実施　～

仲卸フェア（㈱FAJ主催による「FAJマルシェin大田市場仲卸通り2016summer」）
- 日時：7月15日(金) 5：00～9：00
- 会場：大田市場花き棟　仲卸通り
- 内容：①仲卸店舗での「なんもくの花」（ヒペリカム等）の売り込み
  ②産地紹介リーフレットの配布による産地PR

市場展示PR
- 日時：7月12日(火)～15日(金)
- 会場：大田市場花き棟　2階中央通路
- 内容：「なんもくの花」（11品目21品種）の展示PR

FAJマルシェへ出展！「なんもくの花」を買出人へ売り込み

㈱フラワーオークションジャパン主催による「FAJマルシェin大田市場仲卸通り2016summer」が開催され、本県南牧村から同村花卉生産組合が参加し、「なんもくの花」を、買出人を中心に市場関係者へ売り込みました。

今回販売を行ったのは、現在出荷最盛期を迎えているヒペリカムやリシマキア、ヒメヒマワリ等の「なんもくの花」を代表する品目で、生産者自らが丹念に売り込みを行い、見事予定数量は完売となりました。また、午前7時からの競り売りの前にはオークションルームにて買参人に対して、参加者全員が前に並び、㈱FAJの藤澤社長から「花の物日需要が低迷しているが、日本の伝統文化を維持するためにも、ご協力をお願いします。」と挨拶がありました。

「FAJ マルシェ」は、“日本一の仲卸通り”である大田市場の仲卸業者各社の協力のもと、各産地の商品を生産者自ら仲卸の店頭にて来場者と会話をしながら販売するマルシェスタイルのフェアで、今回本県からは、南牧村花卉生産組合の他に、樋口ばら園（赤城 M’s　rose）も参加しバラの PR を行っていました。

仲卸店舗での売り込み

樋口ばら園（赤城M’s rose）の出展

競売場入口でも「なんもくの花」展示でPR

FAJ マルシェへの参加に併せ、買参人や市場関係者が行き交う競売場入口の中央通路にて「なんもくの花」の展示も行われ、リーフレット配布ともに PR が行われました。

中央通路での「なんもくの花」展示

競り売り前に参加者全員で挨拶